

於 二宮町教育委員会事務局

平成23年4月22日

## 二宮町教育委員会会議録

(定例会)・臨時会)

二宮町教育委員会

1. 開会時間  午前 午後 9時 00分

2. 閉会時間  午前 午後 11時 05分

3. 委員長名 武 井 健 一

4. 署名委員

5. 出席委員

議席番号	出欠席	氏名
1	<input type="radio"/>	武 井 健 一
2	<input type="radio"/>	井 出 真 理 子
3	<input type="radio"/>	秋 山 俊 洋
4	<input type="radio"/>	飯 塚 富 美
5	<input type="radio"/>	内 海 博 治

6. 出席者氏名  
教育次長 長尾秀美  
教育総務課長 松本幸生  
生涯学習課長 茅沼義文  
教育総務課指導班副主幹 北川慶太  
教育総務課教育総務班副主幹 二宮雅巳  
教育総務課教育総務班副主幹 三浦牧子

7. 傍聴者 なし

8. 調製者 教育総務課教育総務班副主幹 三浦牧子

## 平成 23 年 4 月教育委員会定例会会議録

日時：平成 23 年 4 月 22 日（金）

午前 9 時 00 分より

場所：二宮町町民センター2A クラブ室

### ― 開会宣言 ―

（委員長）平成 23 年度 4 月定例教育委員会議を開催します。

（教育次長）平成 23 年度人事異動について、説明。

新着任職員の紹介。

### ― 署名委員の指名 ―

秋山委員を指名する。

### ― 教育長事務報告 ―

（教育長）4 月事務報告を行う。

（教育次長）政策会議結果報告を行う。

（各課長）各課の事業報告・事業予定について説明する。

- （委員長）震災は、初期の人命救助が一段落してきました。震災後、活動の自粛が起こって経済活動始めいろいろなものが停滞してきます。そうすると自分たちの地域そのものが活力がなくなってきた支援ができなくなるという悪循環になります。教育委員会の施設は出来るだけ開放してほしいと思います。一方、夏場の計画停電の協力は必要ですが、それ以外多少暗くても、暑くても、ぜひ活動ができるようにしてほしいです。

また、大磯警察の署長に挨拶に行った時、話しをしたことですが、津波がきたら、どこまで避難すればよいのかということ警察でも気になっているようで、過去津波がどこまで来たか調べなおして、防災へできるだけ反映することをお願いしたいと思います。過去の資料やお年寄りの記憶が残っていると思いますので、歴史の事実をきちんと伝えていくこと、以上 2 点をお願いしたいと思います。

- （生涯学習課長）津波について、調べてきました。「大磯警察署史」の中で、海岸に 3メートルの津波が来て、大磯沖の海底で 4メートル隆起したことが記されています。また「関東大震災 神奈川編」では、津波は大磯方面にはなしと記述があり、他の地域ではあったこと他被害状況が記されています。「二宮町近代史話」でも相模湾の津波の記事があります。二宮では、大きな津波はなかったということです。どのくらいまで二宮で津波が上がってきたかは現時点での調査では見つかりませんでした。
- （教育長）地震研究所の方から以前聞いた話で、関東大震災で根府川で電車が落ち、その時の津波の高さは 2～3メートルあったそうです。釜野に津波のあとがあるということですが、

いつの年代のことか等はわかりません。

- （委員長）津波の過去の痕跡について、知っている方がたがいますので、広報等で募集したらどうでしょうか。津波等について今関心がある時なので、今までどうだったか再検討しようと広報の特集記事で呼びかけてみるなどしてはどうでしょうか。
- （教育次長）津波対策については、ハザードマップがありますが、今回の地震では想定を越えたということで、神奈川県で一斉に見直すと聞いています。今後方向性が出てくるとは思います。二宮の事例として資料で持っていることが大事だと思います。委員会からこのような意見が出たことを、防災安全課に伝えます。
- （教育長）町でも押切、梅沢、下町西湘バイパスが重点地域として見直される方向です。
- （委員長）西湘バイパスが3年前崩壊しています。その際風や波の力が南西だったためか、壊れやすかったようです。
- （飯塚委員）8月に町の総合防災訓練があります。心泉学園が津波時の避難場所になっていますが、防災の時は、二宮中学になっているので、津波時は避難場所が違うということの周知が必要だと思います。
- （秋山委員）それぞれの指定について、知らないのではないのでしょうか。
- （秋山委員）被災者が町内の小学校に転入したということですが、今後の予定はありますか。
- （教育総務課長）今のところはないです。一時二宮の親戚宅に来ていて、学校が再開されるため戻られた方々が何組かいらっしやいました。
- （飯塚委員）子ども会の野外活動について、子ども会に入っていない人でも参加できることになりましたが、参加のために入会されていた方がいたということで、今後の子ども会加入率が減るなどの予想はされていますか。
- （生涯学習課長）予測値があるわけではございませんが、予想はできます。町の予算で実施しているため、子ども会に入らない子どもは参加できないと不公平という主旨です。子ども達にキャンプの経験の機会をつくってあげたいと思います。
- （飯塚委員）子ども会の行事が運動会等、他にもあり、このことによって別の行事の参加数が減るのは残念だと思いましたので。
- （委員長）放射能の関係で、屋外活動の禁止の判断をする基準をもっているのですか。
- （教育長）町独自の基準はありません。近隣地域での測定値を参考にすることもありますが、国や県の指示に従うということです。
- （委員長）町独自というより、国や県の指示によって町が動くということですか。測定器はありますか。
- （教育長）放射線測定器は、すぐ購入とうわけにはいかないのが現状です。
- （教育次長）実際に測定器は、被害地域が求めているため、物自体が無いようです。毎日インターネットの県のホームページで放射能の状況等を掲載していますので情報の把握に努めています。

— 付議事項 —

議案第1号 二宮町青少年指導員の委嘱について（非公開）

— 報告・協議事項 —

(1) 平成 23 年度二宮町教育委員会事業計画について

(教育総務課長) 平成 23 年度二宮町教育委員会事業計画について説明。

(生涯学習課長) 引続き平成 23 年度二宮町教育委員会事業計画について説明。

- (井出委員) 扇風機の設置についてですが、今回計画停電等がありましたが、暑さに向けて、昨年この教育委員会議でまさに話し合われてきたことです。議会の質問でもなぜ冷房ではないのかということに対して、二宮では時代にあった子どもを育てるという考えを話してきました。これから夏の暑さを乗り切るために、日本中がどのようにしていくか、という中で、涼しく過ごすよりよい方法を考えていかれたらと思いました。
- (委員長) 校舎の最上階は、天井のコンクリートの輻射熱のために温度が上昇します。屋上緑化のように水分をあげて、ぬれている状態であれば、温度は下がります。理科の先生が実際に児童に体験させる等、生活の知恵をぜひ学んでほしいと思います。そのようなことを組織的にできないかと思います。

(2) その他について

(教育総務課長) 町の企画財政課の総合計画策定推進委員の選出について説明。

(教育総務課指導班副主幹) 中地区教科書採択協議会について説明。

(井出委員) 神奈川県市町村教育委員会連合会総会における、二宮町教育委員有志から東日本大震災支援の提案、進捗状況について報告。

- (委員長) この取り組みについては、シンプルで継続できるような仕組みを作りたいと思います。本をキーワードにして、本を子ども達に送って、心のケアをしてもらいたいという主旨です。あげたいものをあげるのではなく、ほしいものを送ってあげる、一人ではないよというメッセージを伝えたいです。物を動かすためには、志、仕組み、全体の方向をはっきりしなければなりません、エネルギーを使います。やりたいことは子ども達の心のケアです。教育委員会の全国組織をもっている立場の私たちが、志を一つにまとめたいと思います。まずは二宮の有志という形で進めたいと考えています。
- (生涯学習課長) キーワードが本ということで、図書館でリサイクル市が 5 月にあります。この後は、リサイクル図書がなくなりますので、話の方向性がみえて、お手伝いできることがあれば、ご連絡いただきたいと思います。

— 閉会宣言 —

(委員長) 平成 23 年度 4 月定例教育委員会議を終了いたします。

午後 11 時 05 分終了